

## 飼料自給率向上に向けた取組強化

産地における競争力強化に向けた「攻め」の取組を支援し、飼料自給率向上に向けた生産体制を確立。

**強い農業づくり交付金 56,576(47,009)百万円の内数**  
**広域連携産地競争力強化支援事業 5,980(5,166)百万円の内数**

### 1 ポイント

輸入飼料に依存した畜産物の生産から脱却し、国産自給飼料に立脚した安全な畜産物を安定的に生産できる生産構造への転換が大きな課題となっている。

こうした中、平成27年度を目標とする新たな「食料・農業・農村基本計画」が策定され、飼料作物については、飼料自給率向上を通じた食料自給率向上に向けた取組強化を図る必要があり、飼料作付、利用拡大、一層の飼料生産の低コスト化等に向けた、担い手を中心とする「攻め」の取組をスピード感を持って効果的に推進し、飼料自給率向上に向けた力強い生産供給体制を確立するため、地方の自主性・裁量性を高めた「交付金」と、広域的、先進性・モデル性の特に高い取組の「国による直接採択」について取組を強化する。

#### (1) 地方の自主性・裁量性を高めた交付金による支援

都道府県及び市町村段階における粗飼料多給型畜産の育成方法の検討、推進会議の開催

コントラクターの育成のための研修の実施、TMR（完全混合飼料）を核とした地域システム構築のための計画立案及び地域システムの安定的な運営のための技術指導

耕作放棄地等を放牧地として活用するための牧柵や給水施設等の整備

水田における飼料作物の作付拡大及び国産稲わらの収集・利用体制を確立するための計画の策定

水田地帯等における飼料作物の作付拡大を図るための簡易作付条件整備や耕種作物等生産利用施設・機械等の整備

不陸ならしから施肥播種までの一体的な実施による生産性・作業効率の高い牧草地への改良

等に対する支援を行う。

#### (2) 広域的、先進性・モデル性の高い取組への直接支援

県外の水田地帯等で生産される飼料作物や都市部で排出される飼料原料となる未利用資源等を県域を越えて供給を受け、TMRの調製から広域的な流通までを行うTMRセンターを核とした拠点的な地域システムの構築

水田地帯等において、TMRセンターと連携した新たな自給飼料生産の取組を推進するため、自給飼料生産基盤の整備や飼料生産・収穫等を効率的に行うために必要な施設・機械の整備

等の取組に対する支援を行う。

2 事業実施主体 都道府県、市町村、農業者団体 等

3 補助率 (1) 定額  
(2) 1/2以内等

[担当：生産局畜産部畜産振興]